

本件連絡先

泉南市市民生活環境部

産業観光課

担当：水田([TEL:072-483-8191](tel:072-483-8191))

平成 26 年 9 月 5 日

泉南市報道提供資料
報道機関関係 各位

泉南市秘書広報課長 川端 豊
(広報担当：藤原)

タライ・サザンビーチでのウミガメのふ化について

去る、7 月 17 日に、泉南市タライ・サザンビーチで 4 年ぶりにウミガメの産卵が確認されましたが、今後のふ化についての予想をお知らせします。

記

<概要>

関西国際空港の対岸、大阪府泉南市にある海水浴場、タライ・サザンビーチで平成 26 年 7 月 17 日の夜、4 年ぶりにウミガメの産卵が確認されました。

その後、泉南市としては、産卵場所の保護、見守りを続けてまいりました。

今後のふ化の予想について、日本ウミガメ協議会の松浦慶将会長に解析いただきましたので、その結果をお知らせいたします。

<ふ化予想日>

平成 26 年 9 月 13 日（土）の前後（ふ化までの気温により前後数日のずれが生じる恐れがあります。）

※正確には、砂中で「ふ化」してから地上に「脱出」する日（ふ化から脱出までタイムラグあり）

<予想時間帯>

砂の温度が下がった夕方～早朝

<場所>

泉南市タルイ・サザンビーチ

<取材について>

- (1) 現地にいる係員（職員）の指示に従ってください。
- (2) 子ガメは、光る方向を海側と察知（キラキラ光る波を目標にする）し、光の方向へ向かう習性があります。
- (3) 従って、撮影される場合は、赤外線カメラ、高感度カメラなど強い可視光照明の不要なものをご用意ください。
- (4) 職員が海側から懐中電灯で照らし、子ガメを海側に誘導する予定ですのでその照明をご利用ください。

<お願い>

ふ化は、あくまで予想ですので、日時がずれたり、最悪の場合、卵が死んだりしてふ化しない場合もありますのでご了承ください。従いまして、この報道資料は、取材のために提供するものです。事前に報道されると、ふ化は夜中のことが多く、多くの人が来られますと、周囲に照明もないことから、事故や混乱したりすることが予想されますので事前報道は控えていただきますようお願いいたします。子ガメが無事、ふ化した記事・映像を報道していただきますようご理解・ご協力よろしく申し上げます。

なお、ふ化の一報が入り次第、8月19日付のFAXにて当日の連絡を希望されている方には、広報担当職員が電話で連絡いたします。ふ化の詳細については、無事にふ化した後、FAXいたします。